

漁海況情報

2008年(平成20年)9月 第430号

沖縄県水産海洋研究センター
901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

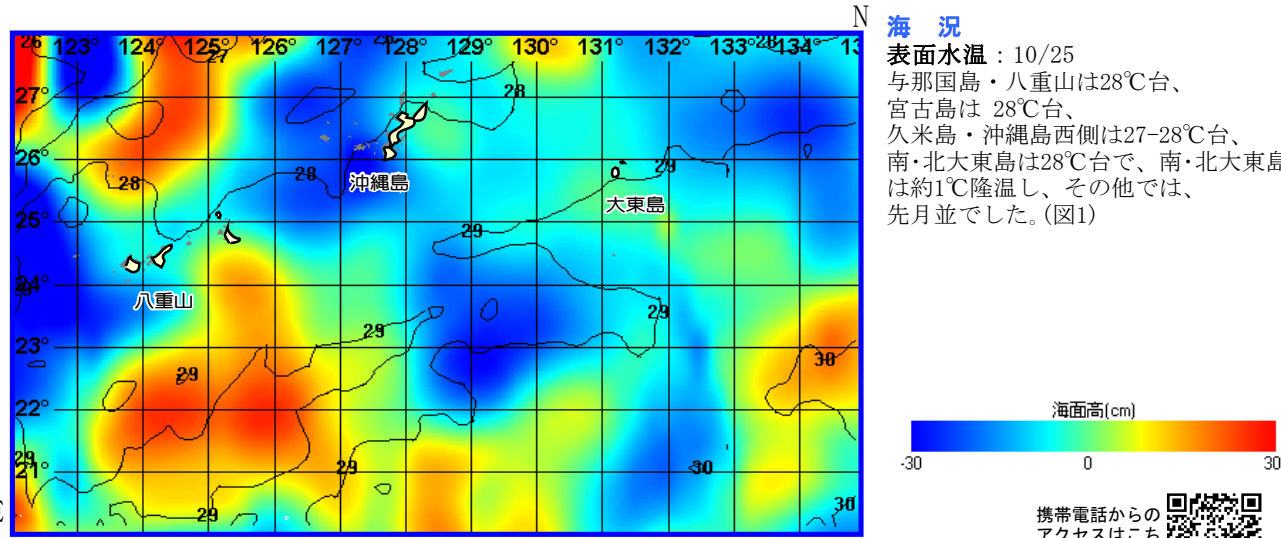


図1. 表面水温分布図(2008年10月25日) 資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)
最新情報提供: 沖縄県水産海洋研究センター URL: http://www.esl.co.jp/webgis/on_kaiky/

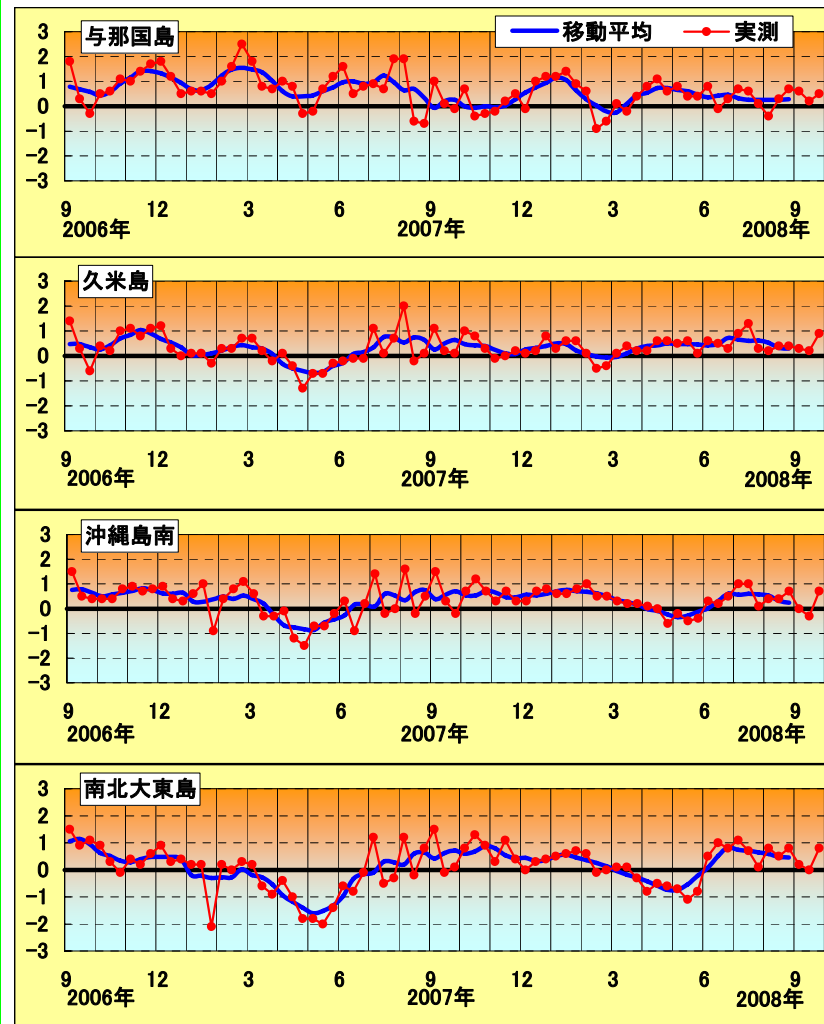
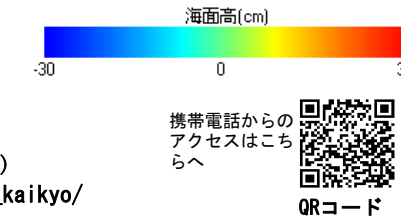


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

海況
表面水温: 10/25
与那国島・八重山は28℃台、
宮古島は 28℃台、
久米島・沖縄島西側は27-28℃台、
南・北大東島は28℃台で、南・北大東島
は約1℃降温し、その他では、
先月並でした。(図1)



那覇の風向風速予報:
9月は、東よりの風が全体の約57%
を占めた。
また、沖縄本島では風速9m以上の
観測日は9日で全般に風の弱い日
が多かった。
(琉球新報天気欄より)

9月の表面水温年偏差	
与那国	平年並み
久米島	やや高め
沖縄島南	やや高め
北大東島	やや高め

漁況

パヤオ漁業: 沖縄島南部海域では、キハダ、シビ、伊良部では、シビ、キハダの水揚げが多かった。

表1 9月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	県内パヤオ 総漁獲量
シイラ	1.63	1.09	0.15	0.22	3.09	1.35	6.21
加ガジキ	0.52	0.05	0.00	0.12	0.69	0.00	4.48
沖サワラ	0.42	0.10	0.13	0.16	0.80	0.00	1.87
カツオ	0.24	0.06	0.03	0.05	0.38	7.68	8.61
キハダ	13.36	1.46	3.08	3.06	20.97	11.50	69.85
シビ	4.07	4.59	2.22	9.14	20.02	14.63	38.75
メバチ	3.24	0.03	2.60	6.92	12.79	0.00	16.26
計	23.49	7.37	8.22	19.68	58.76	35.15	146.03

表2 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	14.0	34.4	42.6	92.9	25.4	209.3
2005年	24.3	17.9	43.7	30.7	16.9	133.5
2006年	18.2	27.0	43.1	45.4	30.8	164.5
2007年	10.6	22.9	22.7	30.0	24.9	111.0
2008年	9.3	13.1	30.7	21.0		74.0

表3 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	17.7	38.8	24.4	42.9	10.7	134.5
2005年	15.2	29.1	30.7	26.7	14.4	116.0
2006年	59.7	35.8	44.9	34.9	33.2	208.5
2007年	14.2	26.9	21.8	56.4	27.2	146.6
2008年	21.8	26.3	19.1	20.0		87.3

表4 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	5.5	2.1	2.2	10.0	6.4	26.2
2005年	4.6	1.5	2.7	3.0	6.3	18.1
2006年	4.1	0.9	2.1	15.3	8.3	30.7
2007年	9.6	0.9	2.2	8.8	6.1	27.6
2008年	1.2	0.4	1.8	3.1		6.4

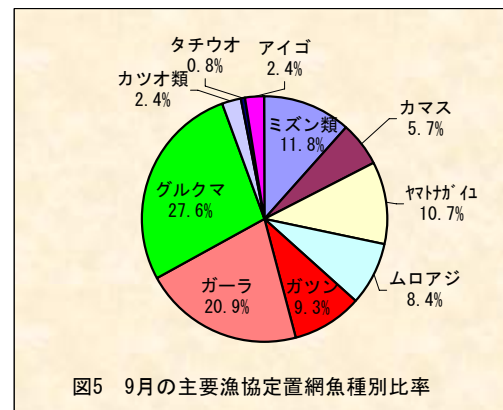


図5 9月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網: 9月の全体の漁獲状況は、先月(9,620kg)と比べて減少した。グルクマの漁獲が27.6%、ガーラが20.9%を占めた(表3、図5)



コトヒキ(くわがな一)

糸満では、キハダ(10kg以上)が13.36t、シビ(10kg未満)が4.07t、漁獲された。港川でシビが4.59t、知念ではキハダが3.08t、メバチが2.60t、シビが2.22t、沖縄市でシビが9.14t、伊良部ではシビが14.63t、キハダが11.50t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量を表2~4に示した。キハダの漁獲量は21.0tで、8月(30.7t)に比べて漁獲量が減少した。昨年の9月(30.0t)を下回った(図3)。

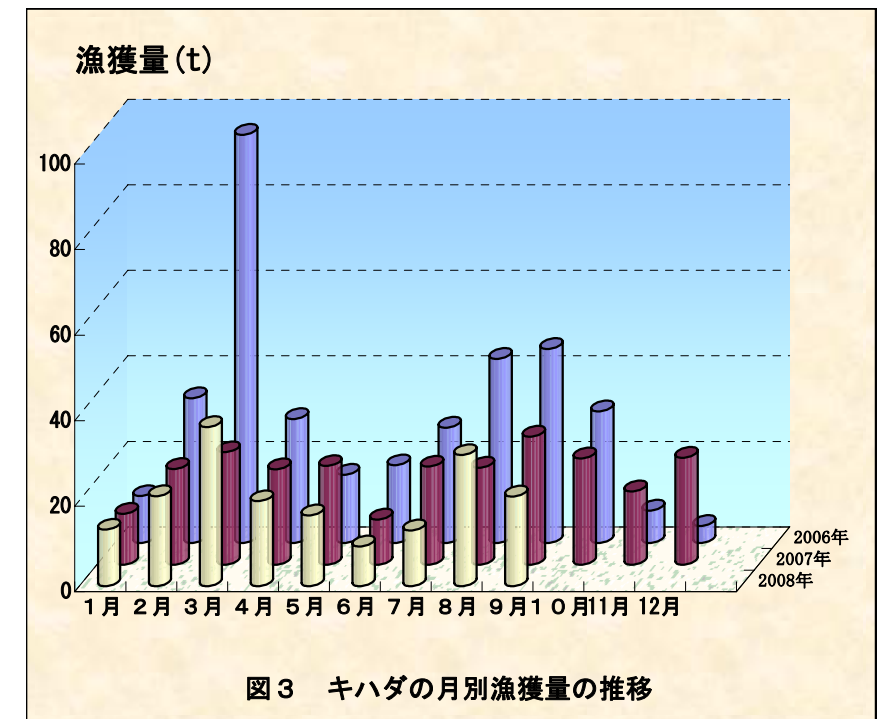


図3 キハダの月別漁獲量の推移

表3 9月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置 総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	158	4	20	0	156	277	1	0	615	615
カマス	171	53	0	3	3	29	29	0	287	297
ヤトガイ	122	195	18	17	15	81	113	0	561	561
ムロアジ	438	0	0	0	0	0	0	0	438	438
ガツン	120	81	0	84	0	90	80	18	473	485
ガーラ	374	164	0	112	5	243	122	9	1,029	1,091
グルクマ	267	395	3	524	0	43	56	105	1,393	1,439
カツオ類	91	1	0	0	0	33	0	0	125	125
タチウオ	0.0	30	0	0	0	12	1	0	42	42
アイゴ	0.6	7	0	1	0	12	2	0	23	124
合計	1,743	928	41	741	179	819	404	132	4,985	5,216